

# 美里地域施設一体型小中一貫校整備 に伴うプール機械設備工事

図面リスト		
図面番号	図面名称	縮尺
M-01	機械設備工事 特記仕様書	
M-02	工事区分表	
M-03	凡例・案内図・器具機器表	
M-04	配置図	1/200
M-05	給排水衛生設備平面図	1/100
M-06	給排水衛生設備平面詳細図	1/50
M-07	ろ過設備機器表・系統図・平面詳細図	1/50
M-08	ろ過設備プール循環配管平面図	1/100
M-09	換気設備平面図	1/50
A-17	矩計図②【参考】	1/30
A-18	矩計図③【参考】	1/30

株式会社 田端隆建築設計

美里地域施設一体型小中一貫校整備に伴うプール機械設備工事																																																																																			
仕様書																																																																																			
1. 工事概要 1. 工事場所 津市 美里町三郷 地内																																																																																			
2. 建物概要 <table border="1"><tr><th>建物名称</th><th>構造</th><th>階数</th><th>延べ面積</th><th>消防法施行令別表第一</th><th>備考</th></tr><tr><td>上屋</td><td>R C 造</td><td>地上1階</td><td>122.85</td><td></td><td></td></tr><tr><td>プール槽</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>		建物名称	構造	階数	延べ面積	消防法施行令別表第一	備考	上屋	R C 造	地上1階	122.85			プール槽																																																																					
建物名称	構造	階数	延べ面積	消防法施行令別表第一	備考																																																																														
上屋	R C 造	地上1階	122.85																																																																																
プール槽																																																																																			
(備考中の特定の施設、一般の施設とは耐震安全性の分類を示す。)																																																																																			
3. 工事種目 (●印を付けたものを適用する) <table border="1"><tr><th>建物別及び屋外</th><th colspan="3">工事種別</th></tr><tr><th>工事種目</th><th>屋内</th><th>屋外</th><th></th></tr><tr><td>○空気調和設備</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>●換気設備</td><td>一式</td><td></td><td></td></tr><tr><td>○排煙設備</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>●電気保安技術者</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>○技能士の適用</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>○監督員事務所</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>●自動制御設備</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>●工具用電力・水・その他</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>●給水設備</td><td>一式</td><td></td><td></td></tr><tr><td>●排水設備</td><td>一式</td><td></td><td></td></tr><tr><td>○給湯設備</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>○消防設備</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>○厨房設備</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>○ガス設備</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>○排水処理設備</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>●ろ過設備</td><td>一式</td><td></td><td></td></tr><tr><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>		建物別及び屋外	工事種別			工事種目	屋内	屋外		○空気調和設備				●換気設備	一式			○排煙設備				●電気保安技術者				○技能士の適用				○監督員事務所				●自動制御設備				●工具用電力・水・その他				●給水設備	一式			●排水設備	一式			○給湯設備				○消防設備				○厨房設備				○ガス設備				○排水処理設備				●ろ過設備	一式			○				○					
建物別及び屋外	工事種別																																																																																		
工事種目	屋内	屋外																																																																																	
○空気調和設備																																																																																			
●換気設備	一式																																																																																		
○排煙設備																																																																																			
●電気保安技術者																																																																																			
○技能士の適用																																																																																			
○監督員事務所																																																																																			
●自動制御設備																																																																																			
●工具用電力・水・その他																																																																																			
●給水設備	一式																																																																																		
●排水設備	一式																																																																																		
○給湯設備																																																																																			
○消防設備																																																																																			
○厨房設備																																																																																			
○ガス設備																																																																																			
○排水処理設備																																																																																			
●ろ過設備	一式																																																																																		
○																																																																																			
○																																																																																			
4. 指定部分 ○無 ○有 ( 工期: 平成 年 月 日 )																																																																																			
5. 設備概要 機械設備新築工事																																																																																			
2. 工事仕様 1. 共通仕様 (1) 国面及び特記事項に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官房営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)」(平成25年版)」(以下、「標準仕様書」という。)、「公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)」(平成25年版)」(以下、「改修標準仕様書」という。)及び「公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)」(平成22年版)」(以下、「標準図」という。)による。 (2) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事は、それぞれの工事仕様を適用し、下記の工事仕様は適用しない。なお、電気設備工事の工事仕様は、(E/1)図、建築工事の工事仕様は(A/2~5)図による。 2. 特記事項 章、項目、特記事項共に●印の付いたものを適用し、○印のものは適用しない。																																																																																			
章 項目 特記事項																																																																																			
一般共通事項	●機材等	(1) 本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等のものとする。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。 (2) 「国等による環境物品等の調達の推進に関する法律」(グリーン購入法)に規定される特定調達品目に該当する機器を使用する場合は、その判断の基準、配慮事項を満たすものとする。 (3) 化学物質を放散する建築材料等 本工事の建築物内に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の(1)から(5)を満たすものとする。 1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、单板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、仕上げ材及び壁紙は、ホルムアルデヒドを放散しない。 2) 保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 3) 接着剤はタル酸ジエーテル及びタル酸ジエーテルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 4) 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。 5) 上記(1)~(3)及び(4)の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他什器等は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。なお、ホルムアルデヒドを放散しないものとは放散量が規制対象外のものを、ホルムアルデヒドの放散が極めて少ないものとは放散量が第三種のものをいい、原則として規制対象外のものを使用するものとするが、該当する材料等がない場合は、第三種のものを使用するものとする。 また、「ホルムアルデヒドの放散量」は、次のとおりとする。																																																																																	
	●配管	(1) JIS 及び JAS の F☆☆☆☆ 規格品 (2) 建築基準法施行令第20条の5第4項による国土交通大臣認定品 (3) 下記表示のある JAS 規格品 a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用 b. 接着剤等不使用 c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない材料使用 d. ホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用 e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料使用 f. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用																																																																																	
	規制対象外	(1) JIS 及び JAS の F☆☆☆☆ 規格品 (2) 建築基準法施行令第20条の5第3項による国土交通大臣認定品 (3) 旧 JIS の E 規格品 (4) 旧 JIS の F c 規格品																																																																																	
	●絶縁継手																																																																																		
	●地中埋設管等																																																																																		
	●保温																																																																																		
	●配管																																																																																		
	●電線類																																																																																		
	○天井仕上区分																																																																																		
	●吊り及び支持金物																																																																																		
○施工調査																																																																																			
●はつり																																																																																			
●塗装	下記の配管は塗装を行なう。 ○屋外露出部 ●(機械室)の屋内露出 下記の保溫を施さない垂鉛めっきを施したダクト及び配管は、塗装を行わない。																																																																																		
●試験	○倉庫 ○既存コンクリート床、壁等の配管貫通部の穴明けは、ダイヤモンドカッターを用いる。 電線及びケーブルの規格は標準仕様書第4編2.4.1表4.2.12による。 ( )書きの室名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。 (●ビット内)屋外の吊り金物・支持金物類はステンレス鋼製(SUS304)とする。 ○下記によるほか、改修標準仕様書第1編1.5.1及び1.5.2による。 事前調査 調査項目 ○調査範囲 ○図示 調査方法 ○図示 ○ (1) 各種配管の試験は、新設配管に適用する。 (2) 新設配管は、既設配管との接続前に試験を行う。																																																																																		
第 三 種	(1) JIS 及び JAS の F☆☆☆☆ 規格品 (2) 建築基準法施行令第20条の5第3項による国土交通大臣認定品 (3) 旧 JIS の E 規格品 (4) 旧 JIS の F c 規格品																																																																																		
備考																																																																																			
(株)田端隆建築設計		設計代表者	設計担当者	S C A L E 原図 A.2 A2 : N/S A3 : N/S DATE																																																																															
		建設業者 No.134324 構造設計士 No.32033 田端 隆	一級建築士 No.297989 河合 敏 井上貴智 田端雄也																																																																																
				美里地域施設一体型小中一貫校整備に伴う プール機械設備工事																																																																															
				M-01																																																																															

総合仮設・直接仮設 工事区分						
工事	工種	項目	工事区分			
			建築	電気	機械	
総合仮設工事	仮設建物	監督員事務所 同備品	<input type="checkbox"/>			
		現場事務所 下小屋 倉庫	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		共同1棟可
		仮設便所	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		共同1棟可
	工事施設	仮囲い	<input type="checkbox"/>			
	現場安全	安全費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		統括安全衛生管理は、建築請負業者とする。
		機械器具損料	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	機械器具	揚重機費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
		その他	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	片付清掃	片付・清掃及び 発生材等の処理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
		周辺道路清掃	<input type="checkbox"/>			
		仮設足場	<input type="checkbox"/>			各設備業者に対して無償にて使用されること。
直接仮設工事		清掃・片付け	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
		養生	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

工事区分							
No.	項目	建築	機械	No.	項目	建築・電気	機械
1	機械基礎及びその仕上	<input type="checkbox"/>		27	避難器具		
2	鉄筋コンクリート造の設備工事に関するスリーブ及び箱入れ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	28	浄化槽・受水槽・その他の水槽等のコンクリート躯体・断熱及び防水工事		
3	同上鉄筋補強	<input type="checkbox"/>		29	同上内部仕上・マンホール及びタラップ		
4	鉄骨造の設備工事に関するスリーブ及び補強			30	ガソリンストラップ及びコンクリート製グリーストラップ		
5	機械室自体の防音・防振・防水(機械に附属するものを除く)			31	排水溝(厨房・敷地内通路・機械室)・ルーフドレン・フロアドレン・雨水排水竖樋	<input type="checkbox"/>	
6	機械搬入に伴う開口・閉塞及び補強			32	雨水排水竖樋の樹までの横引き		<input type="checkbox"/>
7	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切込	<input type="checkbox"/>	補強	33	雨水配管の防露工事		
		<input type="checkbox"/>	切込	34	ピット・トレチ内排水設備工事		
8	埋込み電盤 端子盤 ブルボックス	<input type="checkbox"/>	補強	35	出入口のマット下排水目皿及び排水設備工事(自動ドア下排水含む)		
		<input type="checkbox"/>	切込	36	陶製以外の流し類(業務用等の厨房流しきを除く)	<input type="checkbox"/>	
9	乾式壁に取付ける器具の下地補強	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	37	同上 附属金物及び接続工事		<input type="checkbox"/>
10	設備工事に伴う防水貫通用屋上スラブコンクリート立上げ			38	浴槽		
11	配管・ダクトなどの貫通部防水仕舞	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	39	鏡(衛生工事に関連しない場合・特殊寸法の場合)		<input type="checkbox"/>
12	屋内外ピット・トレチ及びそれらの蓋 マンホール・ハンドホールなどの化粧蓋	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	40	建物外内壁・ドア・窓枠に取付けるガラリ類(ガラリ取付け本体等も含む)	<input type="checkbox"/>	
13	屋外配管用スタンション	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	41	シャッター・自動ドア等制御盤から電動盤・スイッチ等に到る配管・配線		
14	二重スラブ内の水及び空気の漏通管 二重壁内の湧水処理費			42	煙感知機連動の扉・シャッター及び防煙垂れ壁等の自閉用作動装置		
15	大理石・テラゾー・ALC・PC・RC版・鋼板などの穴あけ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	43	エレベーター昇降口・インジケーター及び押釦の穴あけ		
16	同上 穴あけに伴う補強	<input type="checkbox"/>		44	エレベーター機械室の天井フック取付・床穴あけ及び床増内コンクリート		
17	設備機器・ダクト類の化粧囲い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	45	吊ボルトの躯体への支持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
18	吹出口・吸入口・照明器具・スピーカー・火災報知機・換気扇等の穴あけ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	46	天井吊り型FCU及び全熱交換型換気扇と操作スイッチとの渡り配管・配線		
19	同上 天井穴あけ部の下地補強	<input type="checkbox"/>		47	煙感知機から連動制御盤を経て防煙ダンバに至る配管・配線		
20	天井・壁・床及びパイプシャフトなどの点検口	<input type="checkbox"/>		48	小便器用節水装置の制御盤以降の配管配線		
21	ユニットシステム(バス・トイレ・キッチン)及び内部の配管・配線			49	電力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
22	ユニットシステム(バス・トイレ・キッチン)への配管・配線及び接続			50	用水	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
23	保守用キャットウォーク・タラップ手摺(設備機器に装着するものを除く)						
24	換気扇取付枠		<input type="checkbox"/>				
25	配電盤・制御盤等の基礎(屋内外)						
26	ルーフファン						

## 凡 例

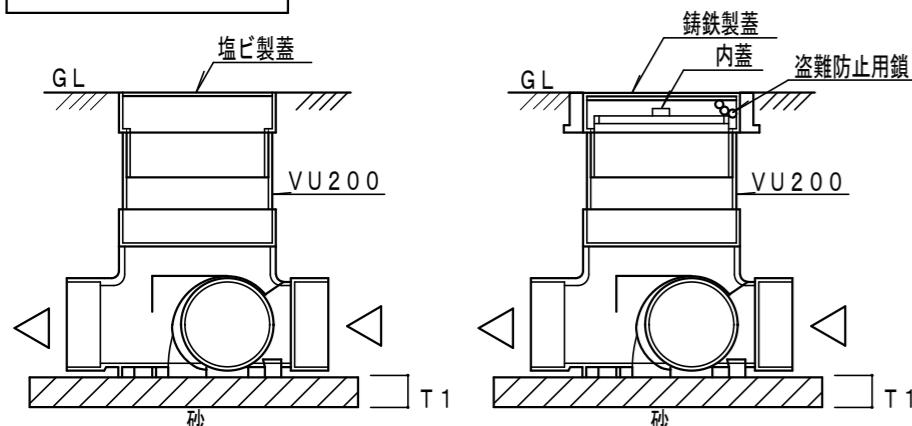
記号	名 称	記号	名 称	記号	名 称	記号	名 称
— — — — —	給水管	— L —	水位計配管	①	床上掃除口	D ← →	パイプフード
— — — — —	汚水・排水管	— CL —	塩素剤注入管	◎	排水金物		
— — — — —	屋外排水管	— D —	ダクト	△ K O	弁類 J I S 10 kg/cm <sup>2</sup>		
— — — — —	通気管	○	汚水小口径樹	▷	通気金物		
— F S — — —	ろ過配管(往)	■	雨水樹:コンクリート製	□	換気扇類		
— F R — — —	ろ過配管(還)	□	給水栓	△ □	吹出・吸込口		

## 換 気 機 器 表

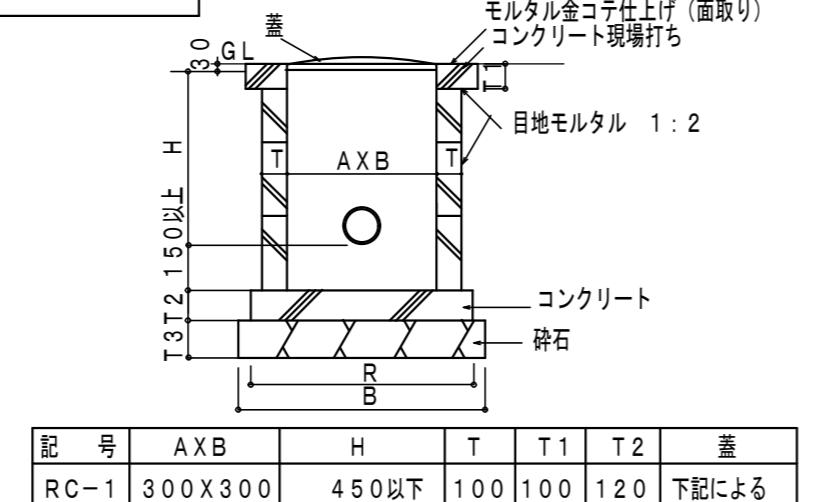
記号	品 名	風量 (m <sup>3</sup> /h)	ダクト径 及び羽根径	静圧 (Pa)	電 源 (W)	付 属 品	設 置 場 所	台 数
V F - 1	天井換気扇:低騒音形	340	150φ	3.5	1φ 100V 49.0W	SUS製深形パイプフード:ガラリ付 防振吊金具、その他付属品一式	男子・女子便所	2
V F - 2	天井換気扇:低騒音形	230	150φ	1.8	1φ 100V 29.5W	SUS製深形パイプフード:ガラリ付 防振吊金具、その他付属品一式	男子・女子更衣室	2
F E - 1	有圧換気扇:低騒音形	1000	300φ	40	1φ 100V 65.0W	SUS製ウェザガバー:防鳥網付 電気式シャッター、バックガード、取付枠	機械室	1
SUS製深形パイプフード:防虫網付	200φ						屋外	1

※動力は参考数値とする。※パイプフードはガラリ付、指定色塗装仕上げとする。

汚水小口径樹(参考図)



雨水樹(参考図)



記号	A X B	H	T	T1	T2	蓋
RC-1	300X300	450以下	100	100	120	下記による
RC-2	450X450	600以下	100	100	120	下記による
RC-3	600X600	610~1200	120	100	120	下記による

マンホール Aと特記はMHA蓋、Bと特記はMH B蓋  
化と特記はインターロッキング用化粧蓋とする

## 換 気 ダ ク ト 計 算 書

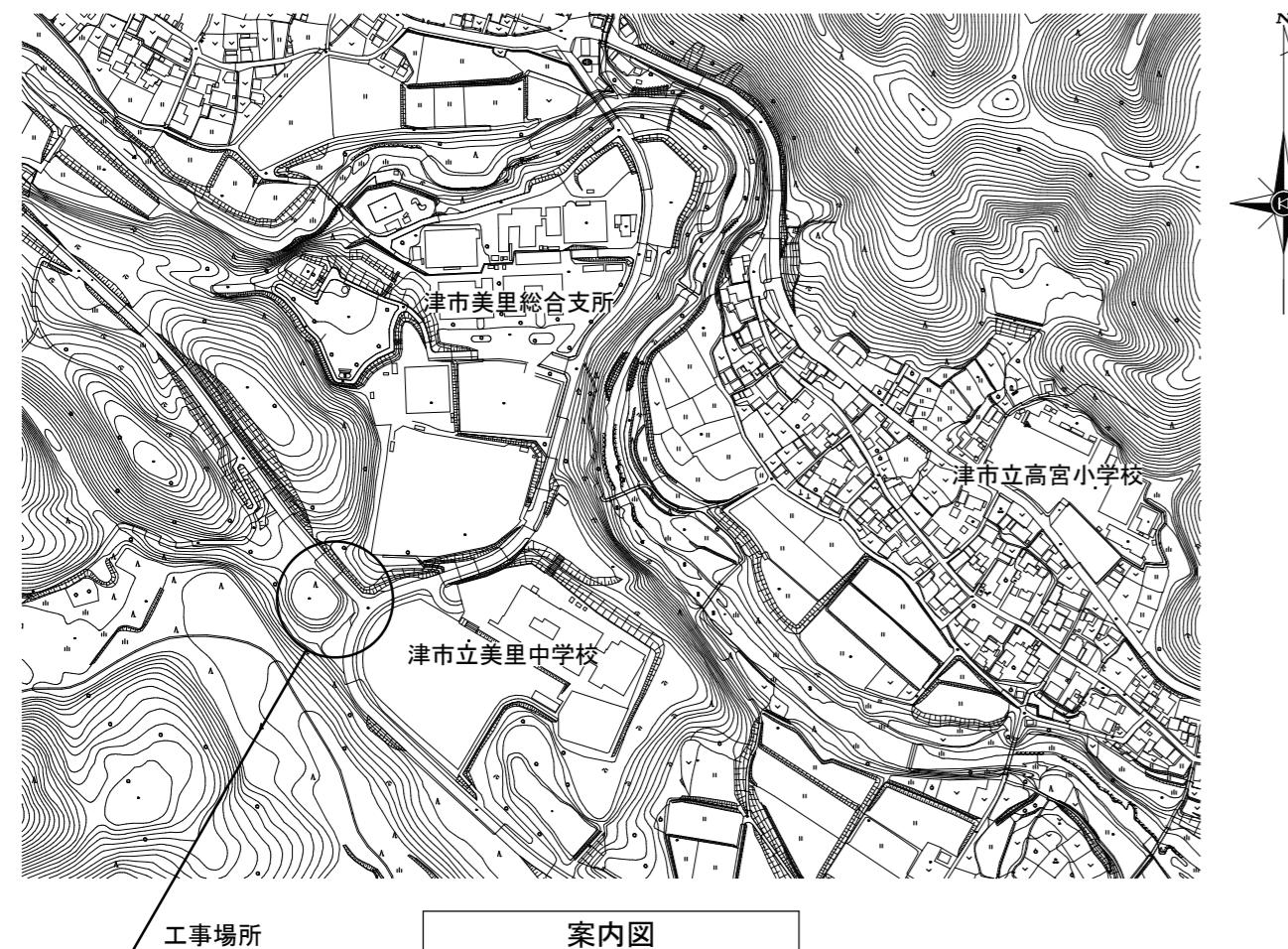
換気種別	階	部屋名	機器記号	機器名称	(口径φ)	直管(m)	曲がり部			部材の相当長(m)	相当長計(m)	換算圧力損失(Pa)	備考
							(R/D=1.0)	個数	計				
3	1	男子・女子便所	V F - 1	天井換気扇	150φ	1.8	2.3	0	0	11.5 m	13.3	35	
3	1	男子・女子更衣室	V F - 2	天井換気扇	150φ	0.8	2.3	0	0	11.5 m	12.3	18	

換気設備の使用材料表

記号	名称	丸ダクトの直管相当長さ
SD	スパイラルダクト	曲がり部(R/D=1.0) 150φ 2.3m

ダクト部材の相当長さ

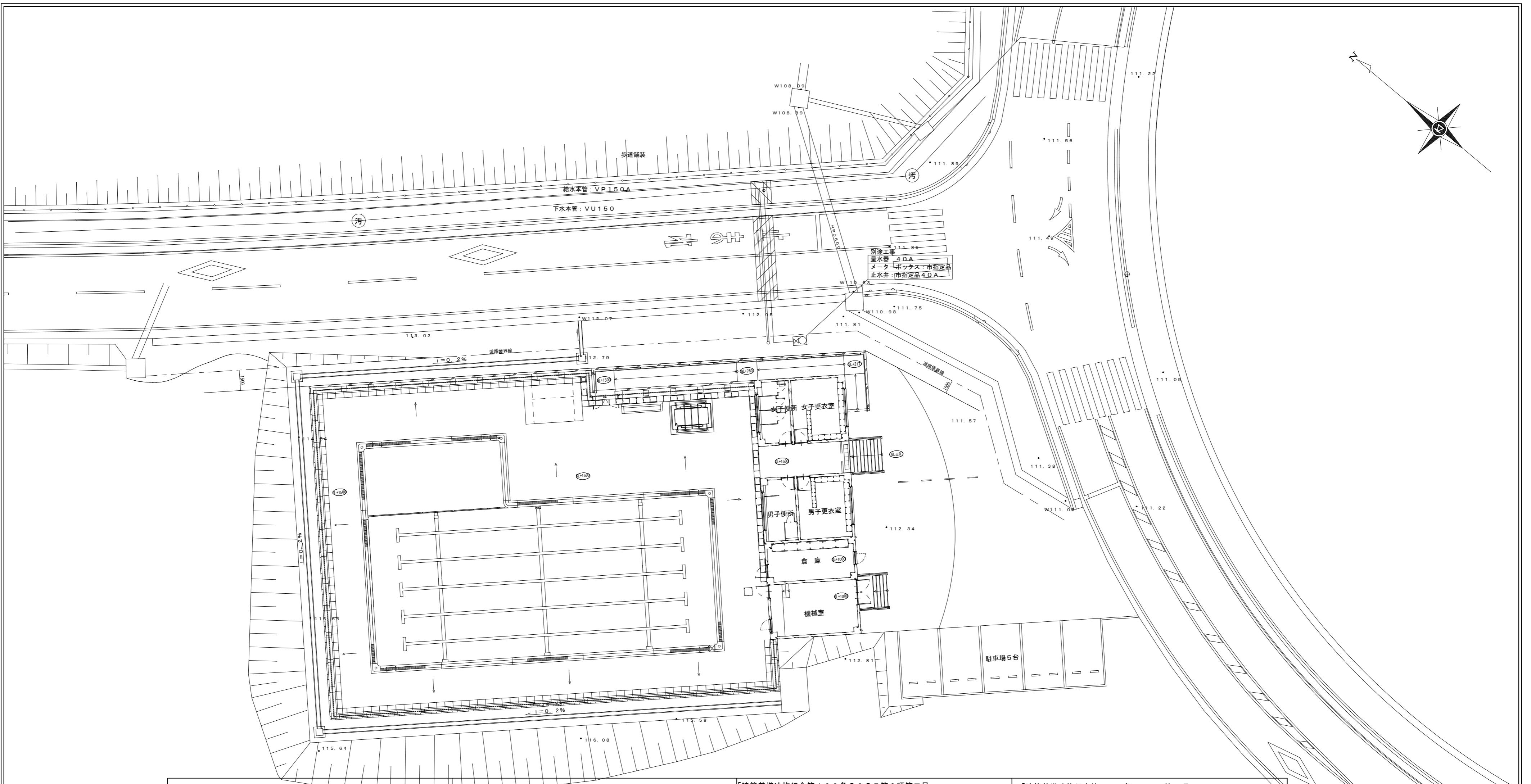
名称	口径	(排気)	(給気)
フード	150φ	11.5m	19.5m



案内図

## 衛 生 器 具 表

名 称	参考品番(TOTO)	参考品番(LIXIL)	合 計	男 子 便 所	女 子 便 所	機 械 室	手 洗 い・洗 眼	ブ ール サ イ ド
洋風便器	CS230B, SH230BA, TC291J (普通便座蓋なし)	BC-ZA10S, DT-ZA150E, CF-39CK (普通便座蓋なし)	4	1	3			
紙巻器	YH702 (2連紙巻器)	CF-63HST (2連紙巻器)	4	1	3			
L型手すり	T112CL10, 固定金具共	KF-920AET0D12, 固定金具共	2	1	1			
小便器	UFH500, TG600PN (手動フラッシュバルブ), T9R	U-406RU, UF-3JT (手動フラッシュバルブ), UF-506BWP, SF-10E	4	4				
小便器用手すり	T112CU2, 固定金具共	KF-701AE, 固定金具共	1	1				
洗面器	L210C, TLS11R (単水栓ハンドル式), T6BMP, TL4CFU, TL250D	L-132AG, LF-E01 (単水栓ハンドル式), LF-4PA, LF-3V, SF-10E	2	1	1			
化粧鏡	YM4560AE (450X600)	KF-4560AE (450X600)	2	1	1			
レバー式横水栓	T200BSQ13C	LF-7KRZ-13	3			3		
横水栓	T200SNR13C	LF-7R-13	3	1	1	1		
横形洗眼水栓	T248RP	LF-23N	2			2		
散水栓	T28UNH13, (樹脂製散水栓ボックス)	LF-33-13-CV, (樹脂製散水栓ボックス)	2				2	
手洗い・洗眼台:建築工事			(1)			(1)		



注記)  
排水勾配 屋外 1/50 屋内 1/50を基準とする。  
ウォーターハンマー防止の為、配管類は堅固に支持、固定すること。  
排水トラップ封水高 50mm以上 100mm以下とする。  
樹レベルは参考とする。  
埋設標示設置のこと。  
上水、下水関係は市施工基準に準じること。

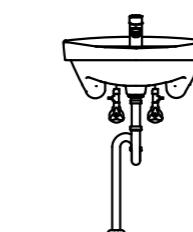
汚水小口径樹・インバート樹：凡例  
樹種別を示す  
SA1  
300  
蓋種別を示す  
Tと記入は鉄製（T-8）蓋、その他は塩ビ製蓋  
管底レベルを示す  
Tと記入はMHA蓋、その他はMHB蓋

「建築基準法施行令第129条の2の5第2項第二号」  
に規定する吐水口空間  
吐水口端  
あふれ面  
表面張力による水位上昇  
あふれ縁

給水管の内径と吐水空間の目安

給水管の内径（mm）	吐水口空間	
	吐水口周辺近くに 壁のない場合	吐水口周辺近くに 壁のある場合
13以下	25	40
19以下	40	55
25以下	50	75
25超	有効開口径の2倍	有効開口径の3倍

「建築基準法施行令第129条の2の2第3項」  
に規定する排水トラップ、通気等を設置する等衛生上必要な措置について



(a) 手洗いの場合

排水トラップの措置について：参考図

備考
----

OK(株)田端隆建築設計

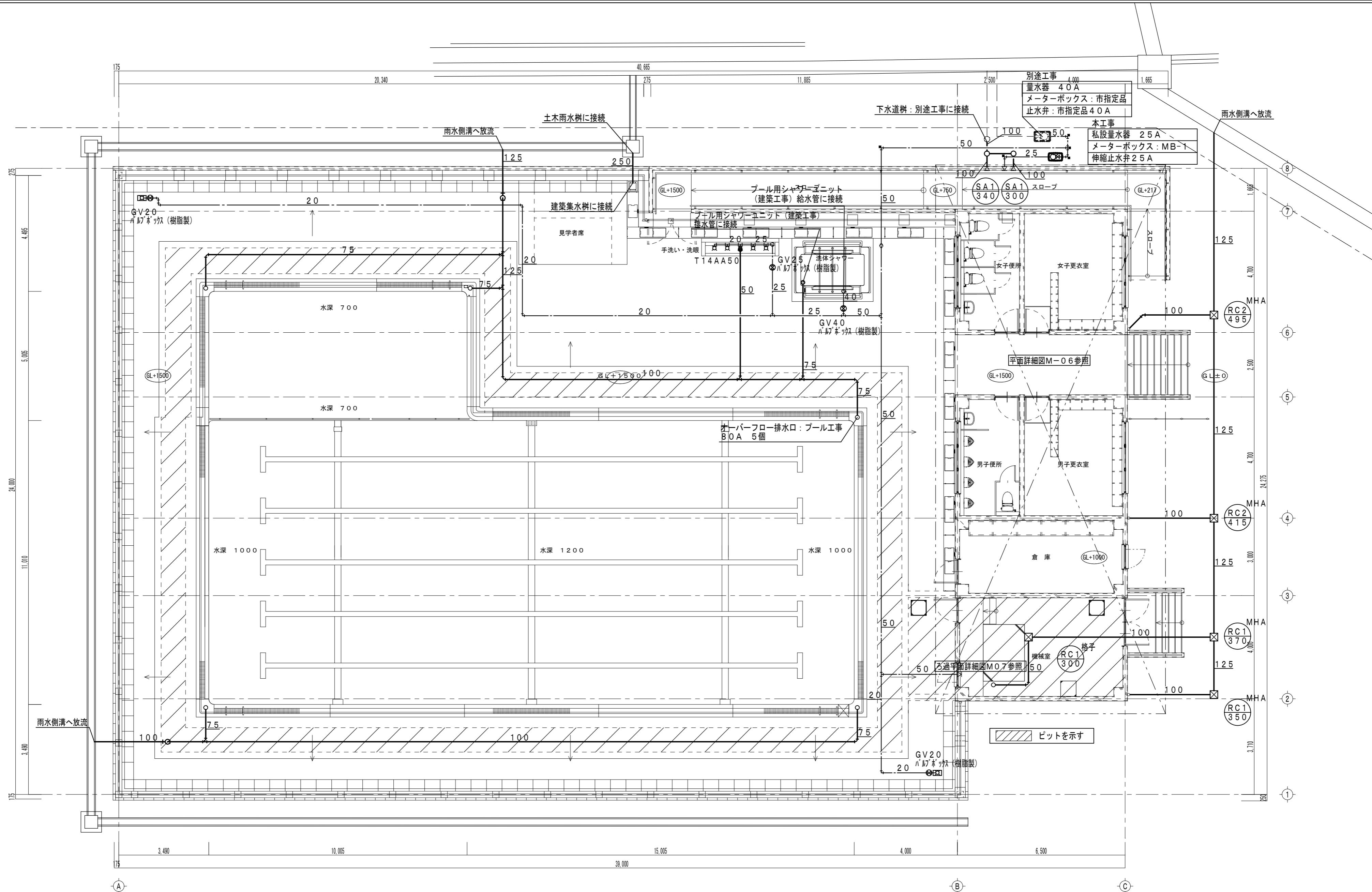
三重県知事登録第1-861 一級建築士 No.134324 田端 隆

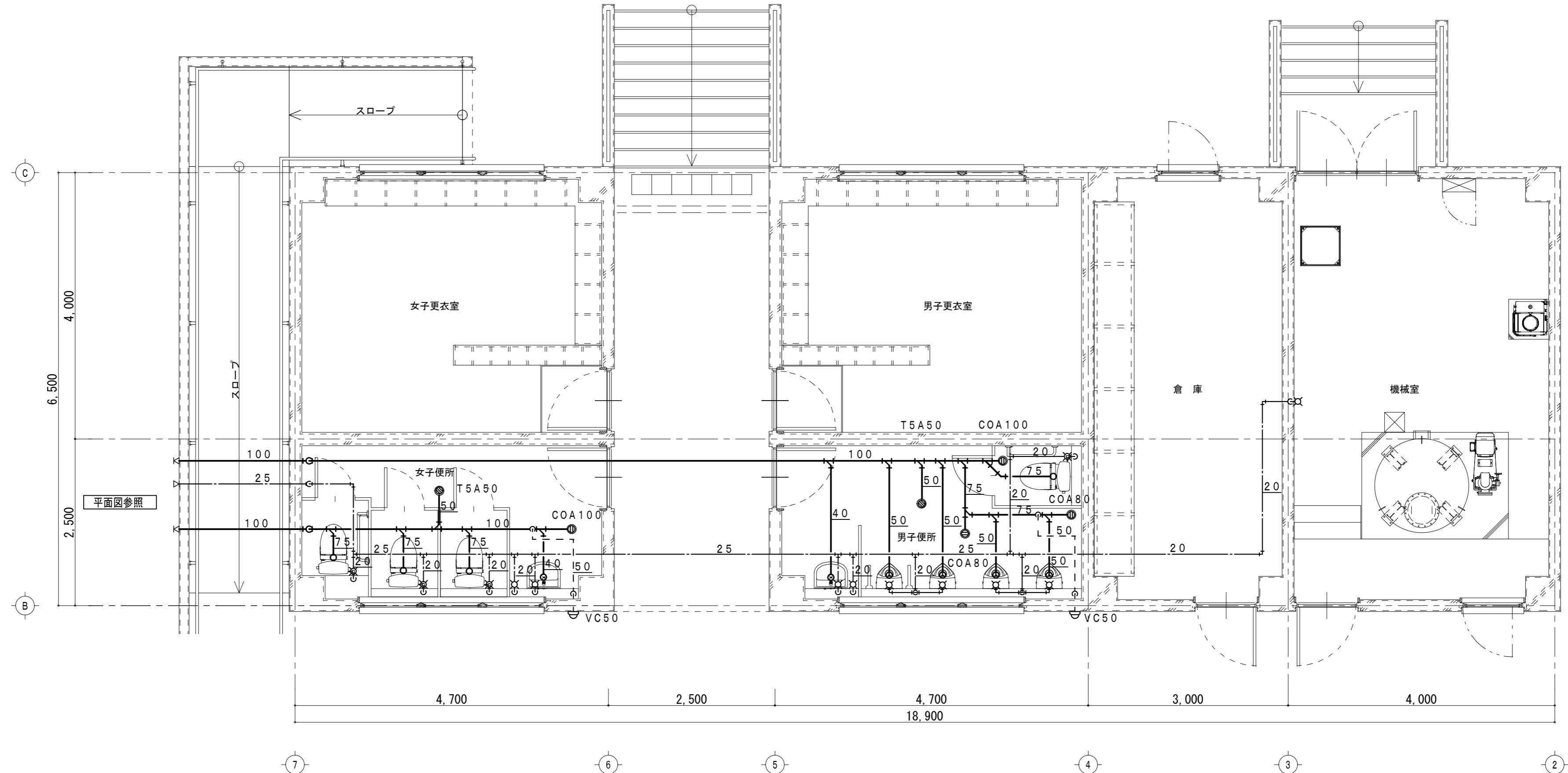
設計代表者	設計担当者	SCALE 原図A2
一級建築士 No.134324 構造設計一級建築士 No.2300 田端 隆	一級建築士 No.297989 河合 敏	A2 : 1/200 A3 : 1/280
	一級建築士 No.332033 井上貴智	
	一級建築士 No.352551 田端進也	DATE

美里地域施設一体型小中一貫校整備に伴う  
プール機械設備工事

図面名称 配置図

M-04

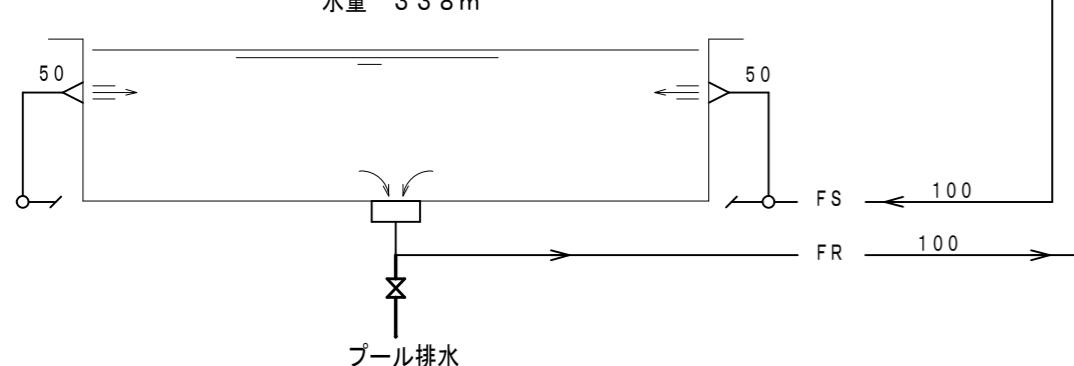




備考	
----	--

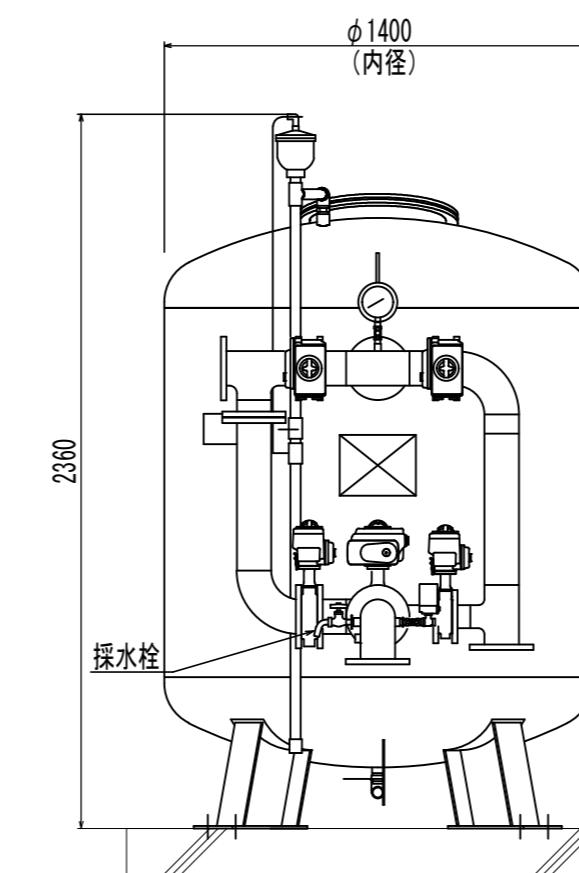
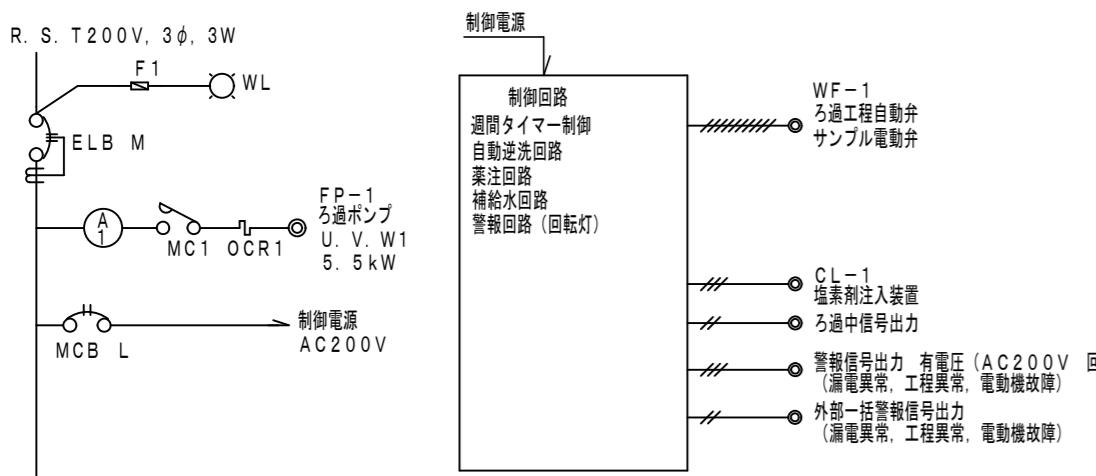
フロード

印はろ過装置範囲を示す。

屋外プール  
水量 338m<sup>3</sup>

装置機器表

番号	機器名	仕様	電源			数量	備考
			φ	V	kW		
WF-1	ろ過装置	全自動砂式 处理能力 60.0 m <sup>3</sup> /h				1	逆洗水量(有圧) 1.03 m <sup>3</sup> /min x 5 min
		本体 1400φ x 1220h x 4.5t x 100A SS400製 (内面:水道用エポキシ樹脂塗装)					
		自動弁 電動バタフライ弁 100A x 4ヶ, 6.5A x 1ヶ	1	200			
		付属品 自動空気抜弁、圧力計、採水栓、本体水抜弁、工程制御箱共	1	200			
FP-1	ろ過ポンプ	自吸形 1.0 m <sup>3</sup> /min x 18m x 100A (4P) BV, 付属品共	3	200	5.5	1	
HC-1	除塵器	φ290 x 400H x 100A 本体、スクリーン共 SUS304製				1	
CP-1	凝集剤注入装置	自動循環式 100L (PE製) ピニールホース接続				1	
CL-1	塩素剤装置	ポンプ ~90mL / min x 0.7MPa タンク 120L (PE製) 注入弁共	1	200	0.01	1	
AP-1	自動制御盤	屋内壁取付形 週間タイマー制御 自動逆洗回路 薬注回路 補給水回路 警報回路 (回転灯) E.L.B付	3	200		1	

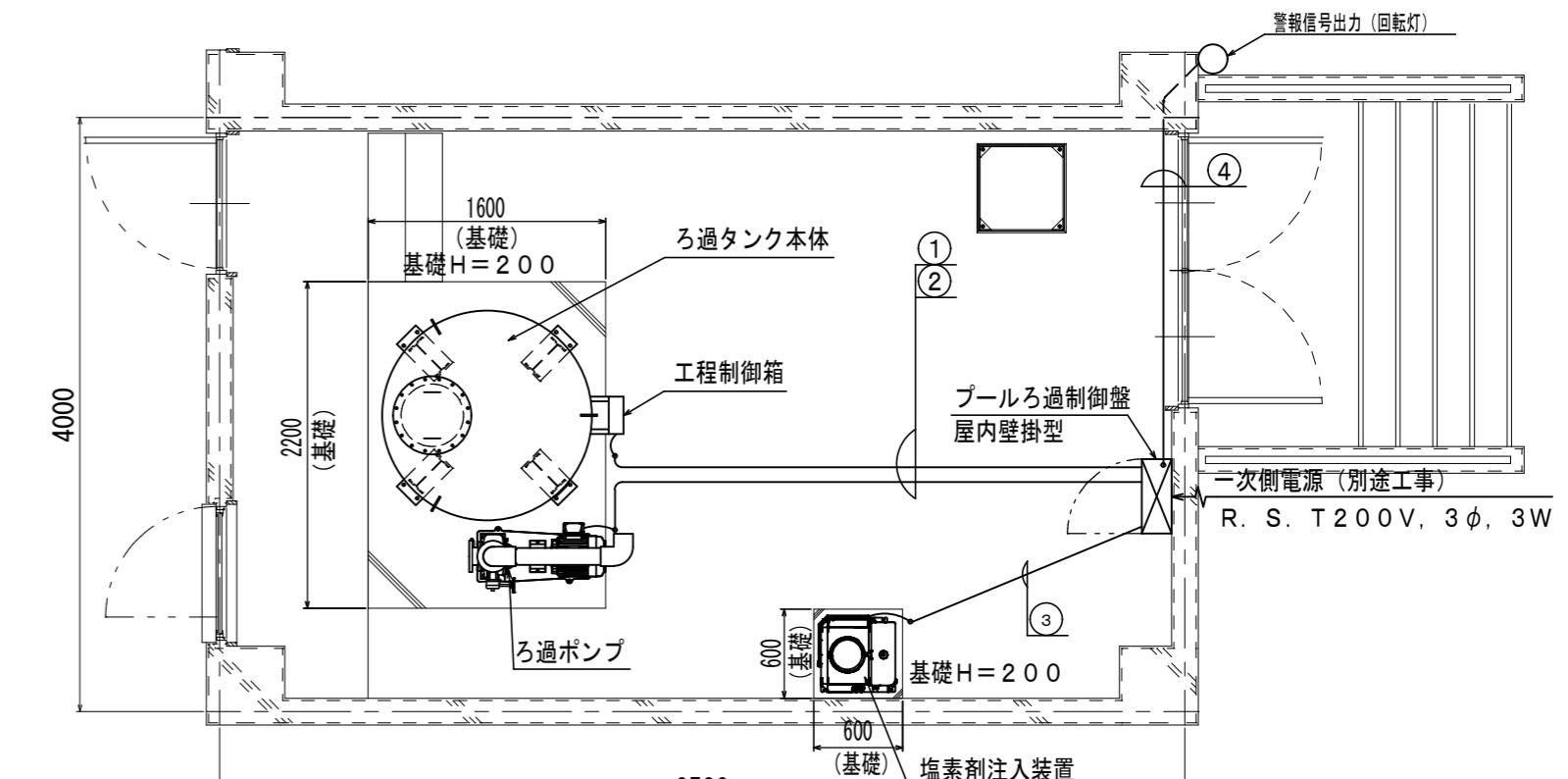
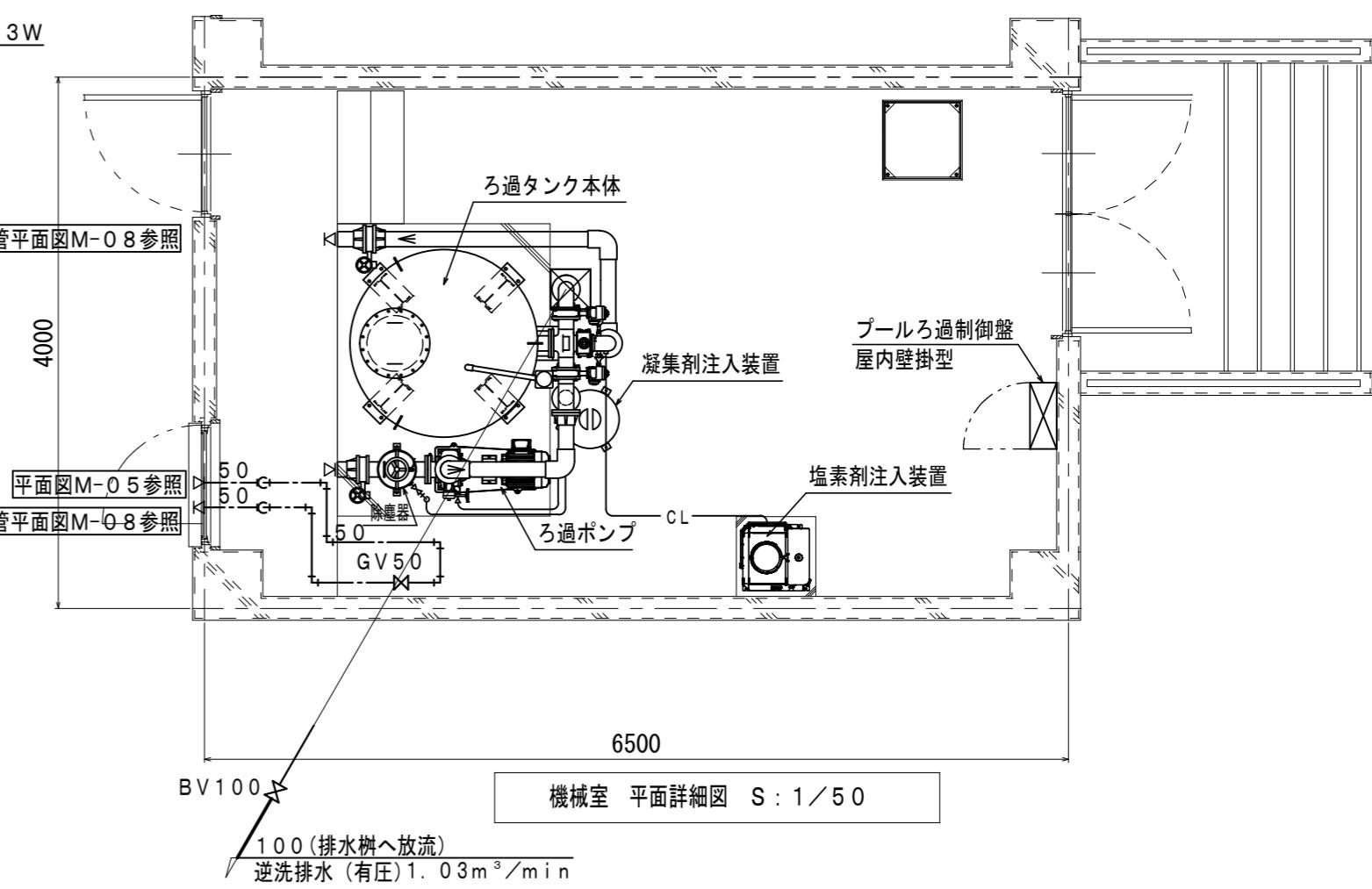


自動制御盤 動力分電図

自動制御盤 姿図

ろ過装置姿図

機械室内二次側電気配線図・基礎図 S=1/50



※電気容量 6.0 kW 配線表 実線部はピット配管 (H.I.V.E管)、破線部は埋設配管 (P.F管) とする。			
①	EM-CEE1. 25sq x 10C	28	工程制御箱 (WF-1)
②	EM-CEE5. 5sq x 4C	28	ろ過ポンプ 5.5 kW (FP-1)
③	EM-CEE1. 25sq x 3C	16	塩素剤注入装置 (CL-1)
④	EM-CEE1. 25sq x 3C	16	警報信号出力 (回転灯へ)

OK(株)田端隆建築設計

三重県知事登録第1-861 一級建築士 No.134324 田端 隆

設計代表者

一級建築士

No.134324

構造設計一級建築士

No.297989

設計担当者

一級建築士

No.332033

井上貴智

田端進也

SCALE

原寸 A2

A2 : 1/50

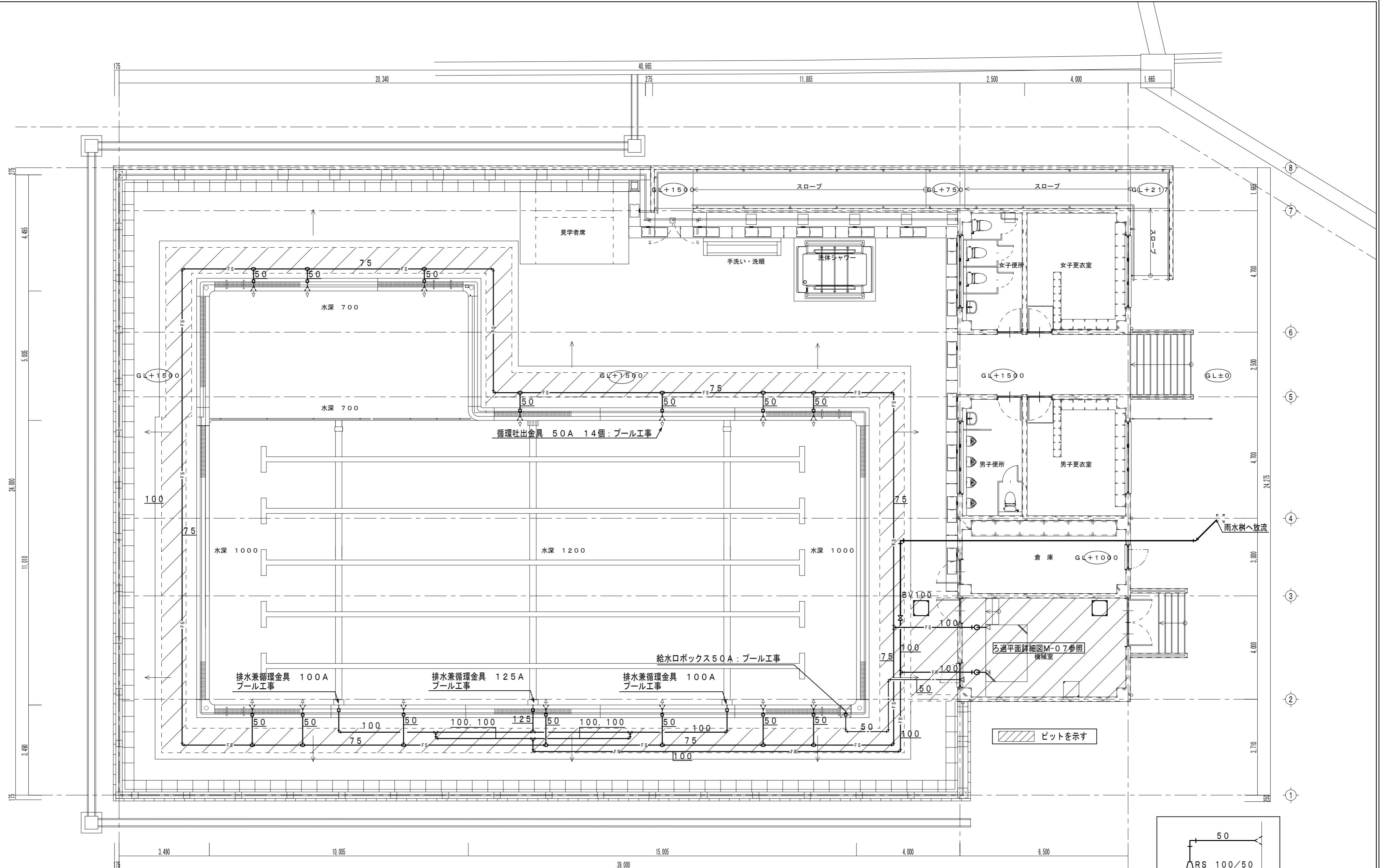
A3 : 1/70

DATE

美里地域施設一体型小中一貫校整備に伴う  
プール機械設備工事

図面名称 ろ過設備機器表・系統図・平面詳細図

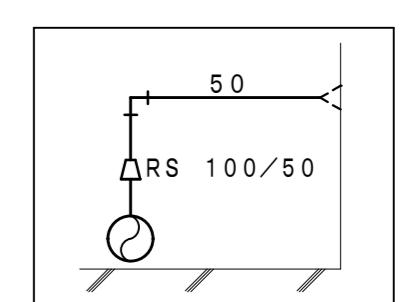
M-07

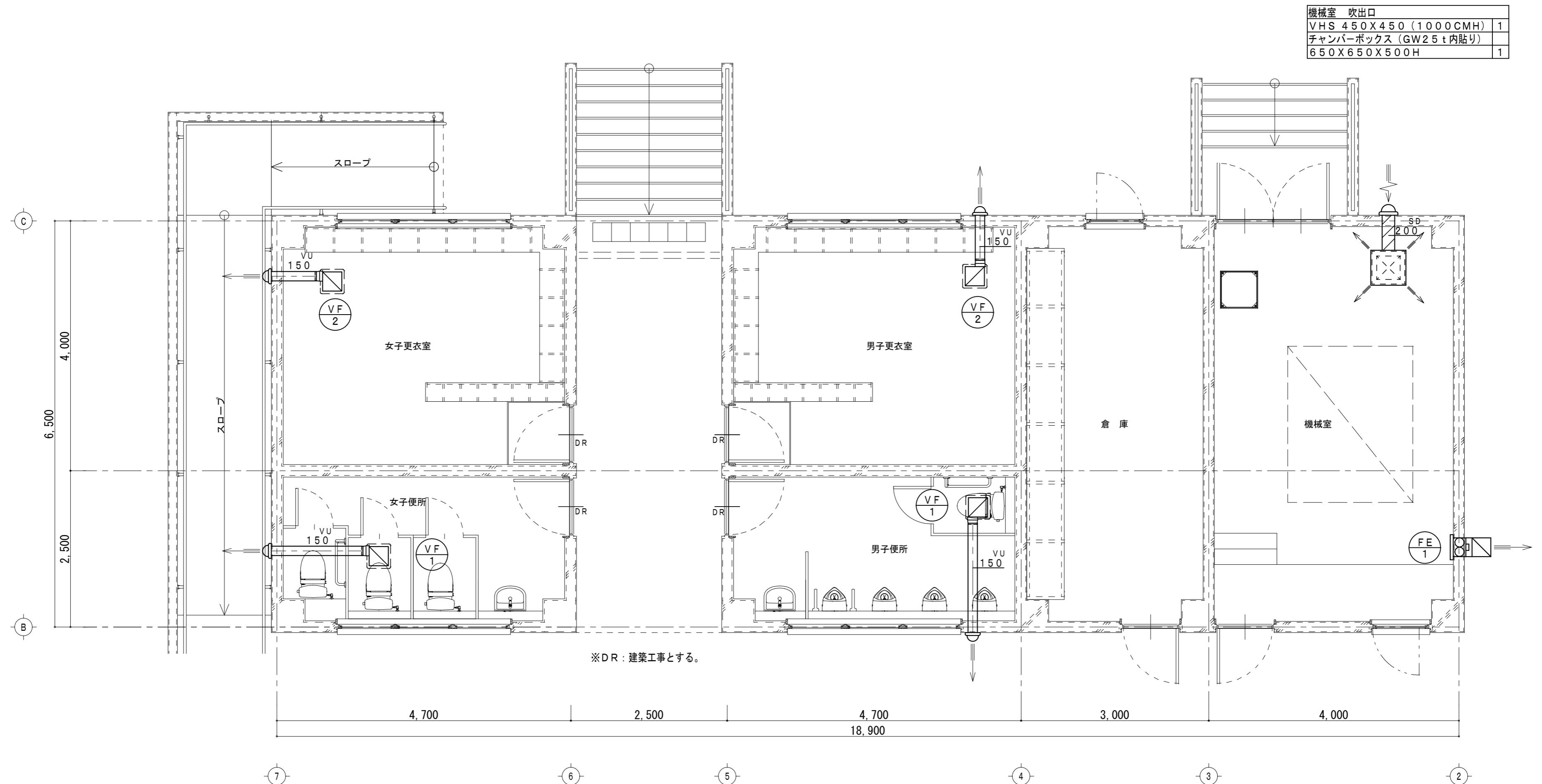


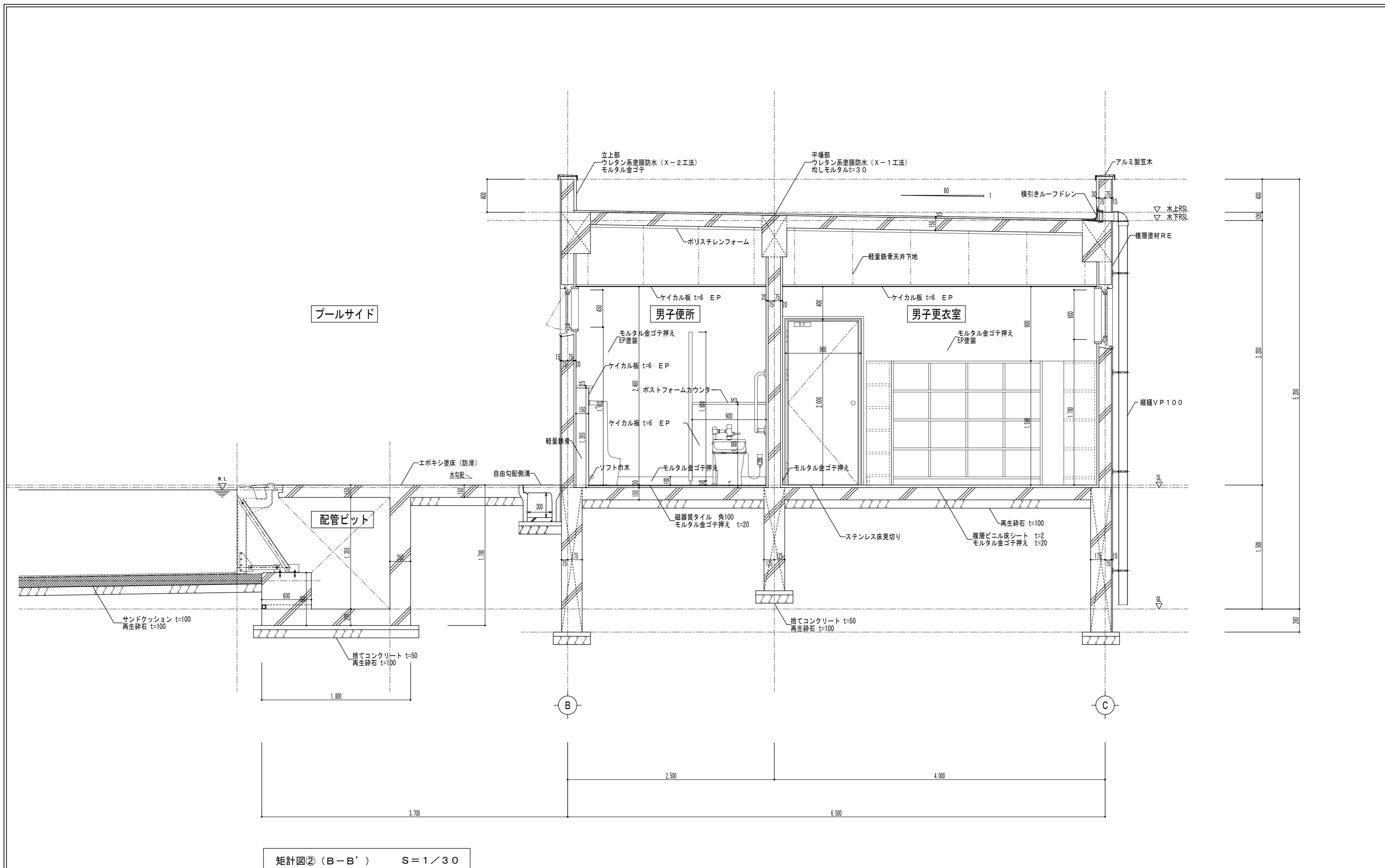
プール循環配管平面図

プール			
給水(補給水)	F J (球形) 50		1
吐出(ろ過循環)	F J (球形) 50		14
金具は建築工事(プール)とする。			
接続(フランジ接合)は本工事とする(接続施工内容は建築図参照)			

吐出配管接続部

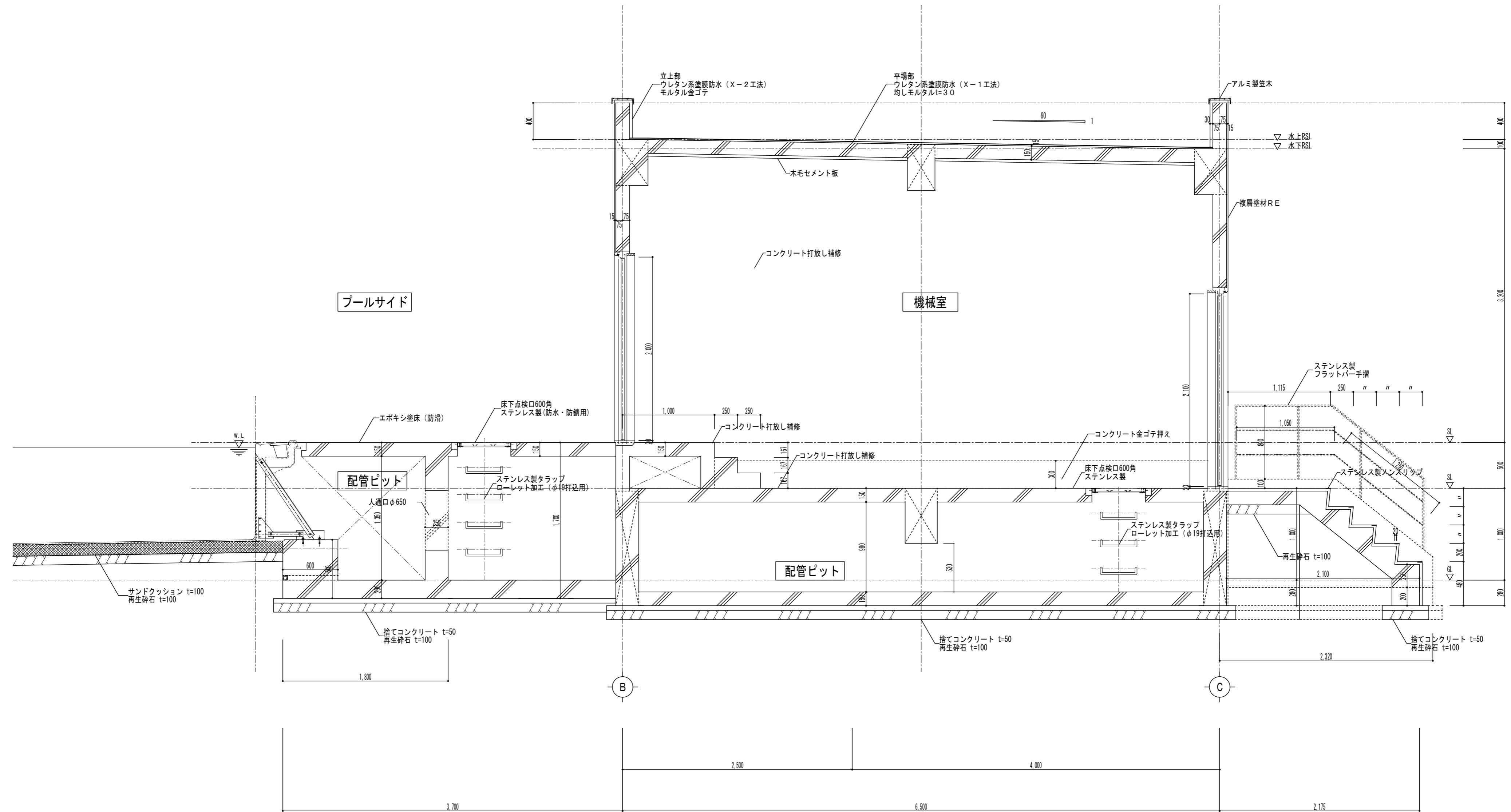






参考

備考	(株)田端隆建築設計	設計代表者	設計担当者	SCALE 原図A2	工事名称 美里地域施設一体型小中一貫校整備に伴う プールその他建築工事		A-17
					A2 : 1/30	A3 : 1/42	
	三重県知事登録第1-861 一級建築士 No.134324 田端 隆	一級建築士 No.134324 構造設計一級建築士 No.2300 田端 隆	河合 敏 井上貴智 田端進也	DATE			



矩計図③ (C-C') S=1/30

# 参考

備 考	 <b>（株）田端隆建築設計</b> 三重県知事登録第1-861 一級建築士 No.134324 田端 隆	設計 代表 者		設計 担当 者			SCALE	原図 A 2	美里地域施設一体型小中一貫校整備に伴う プールその他建築工事	A - 18
		一級建築士	No.134324 構造設計一級建築士 No.2300 田端 隆	一級建築士	No.297989 河合 敏	一級建築士	No.332033 井上貴智	一級建築士	No.352551 田端進也	
		A 2 :	1/30	A 3 :	1/42	DATE				
		図面 名称	矩計図③							